常任委員会報告

総務財務委員会

6月定例会付託議案審査

議第73号「辺地に係る公共的施設の総合整備計画（鹿群・馬井谷辺地）を定めることについて」・議第74号「辺地に係る公共的施設の総合整備計画（向田辺地）を定めることについて」

【要旨】高坂町鹿群・馬井谷地区及び鷺浦町向田地区において公共的施設の整備事業を施行するに際して、辺地にかかる総合整備計画を定めるもの。

【主な質疑の内容】

問　公共的施設の総合整備計画を定める制度上の理由は。

答　予算措置された事業を実施する際、その事業箇所が、法律に基づき指定されている辺地地域である場合、財政的に有利な辺地対策事業債を活用することができる。その辺地対策事業債を活用するためには、当該事業地域に係る総合整備計画を定める必要があることから、今回の計画を策定するものである。

議第75号「三原市清掃工場基幹的設備改良工事請負契約の変更について」

【要旨】議会の議決を経て契約を締結した、三原市清掃工場基幹的設備改良工事について、契約金額の変更（2億3976万円増額）を必要とするため、議会の議決を求めるもの。

【主な質疑の内容】

問　契約を変更するに至った経緯は。

答　今回の変更は、工事発注後に発見された不具合箇所を補修するため、工事を追加するものであり、現在施工中の工事と同一箇所及び同一目的であることから、関連工事に該当すると判断した。

　これを仮に変更契約ではなく、別契約で施行した場合、現在の施工業者以外の業者が契約の相手方になる可能性もあり、工事現場の混乱や安全性に問題が発生することが危惧される。

　また、当初の工期を変更することなく追加の工事を施工できることから、工事金額や清掃工場の稼動等に関してメリットがあるなど、総合的な判断の中で今回変更契約を締結するものである

三原市清掃工場

【採　決】

　採決の結果、議第75号、議第79号及び議第80号については、起立採決の結果、賛成多数で可決。また残余の3件については、全員一致で可決した。

厚生文教委員会

6月定例会付託議案審査

議第77号「三原市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について」

【要旨】家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、屋内避難階段に係る基準が改められたことにより、本市条例の一部を改正したいとするもの。

【主な質疑の内容】

問　今回の条例改正の対象となる施設についての対応は。

答　今回の条例改正は、保育室が建物の4階以上にある施設が対象で、現在本市内には該当がない。また、今後保育室を4階以上に設ける場合は、建築課・消防本部等の関係部署の審査を経て、市が認可していく。

議第78号「和解をし、損害賠償の額を定めることについて」

【要旨】三原市立第三中学校グラウンドにおいて発生した車両物損事故に関する損害賠償について、相手方と和解をし、その損害賠償の額を定めることについて、議会の議決を求めたいとするもの。

【主な質疑の内容】

問　市の過失割合については。

答　昨年6月初旬、砂埃と騒音対策のため、市が隣接する民地との境界の金網フェンスに設置した防音シートが風に煽られたことにより、発生した事故であり、市が100%の過失となる。

問　今後の対策は。

答　現在防音シートは頑丈なものでとめ直している。また、金網フェンスについては、第三中学校の工事に伴い、擁壁改修として今年度、フェンスを設置する計画にしている。今後の安全管理については、市と学校が十分に連携をとり、安全安心な学校づくりに努める。

【採　決】

　採決の結果、全員一致で可決した。

閉会中の継続調査

　子育て支援の一環として、閉会中の6月30日に厚生文教委員会を開催し、放課後子ども総合プランについて主管部署より説明を受け、現在実施されている放課後児童クラブ（子育て支援課主管）・放課後子ども教室（生涯学習課主管）の人員体制・利用料等の相違点や問題点について意見交換を行った。

　また、放課後児童クラブ・放課後子ども教室の両施策の一体型を実施している先進地の事例を基に、一体化のメリット・可能性・内容についても協議を行い、新しい方向性を模索した。

　厚生文教委員会では、子育て支援を重点目標におき、先進地視察等で理解を深め、子育てをしやすい三原市になるよう提言していきたい。

経済建設委員会

行政視察報告

岩手県北上市

企業誘致、創業支援の取り組みについて

北上市の昭和初期の主産業は農業であったが、農業後継者以外は地域に働く場所が少なく、県外などへ転出せざるを得ない状況であった。そのような中、地域全体に企業（工業）誘致による地域振興への強い思いが醸成されていき、今後伸びていく分野の工場を誘致すれば、産業と雇用が地域に一気に生まれるという観点で、早くから積極的に工場誘致に取り組んできた。昭和29年の市制施行と共に「工場誘致条例」を制定し、昭和36年には工場誘致などをスムーズに行うために県内初の開発公社を設立するなどして工業振興に取り組んできた。また、人材育成のために工業高校の誘致にも取り組みそれを実現している。このように北上市の工場誘致の取り組み、地域の人材育成の取り組みは活発であり、市長自らのトップセールスと議会も巻き込んだ積極的な企業誘致活動を展開した結果、現在8カ所の工業団地、流通基地、産業団地の中に約250社が立地する県内有数の一大産業集積地となっている。その効果として若者が増え、市の人口が増加し、また、地元就職を希望する高校生の就職率はここ数年、100%を達成している。

埼玉県川越市

空き家の適正管理について

川越市では、社会情勢等による管理不全な空き家の増加が地域防犯を維持するための懸念となっていた。

そこで、市役所内に空き家を担当する部署を設け、迅速に対応するため、「川越市空き家等の適正管理に関する条例」を制定した。

その結果、❶管理不全な状態の空き家を改善することができた。❷相談窓口が一元化され、問い合わせ後の対応がスムーズにできるようになった。❸空き家所有者に対して、空き家を管理する責任があるという意識啓発ができた。❹地域住民に対して、管理不全な空き家を発生させないという意識啓発ができた。

などの効果を生んでいる。今後は、空き家の利活用などが当市の課題である。

視察研修の様子（北上市役所）

平成28年９月定例会 開催予定

（平成28年６月20日現在）

月	日	曜	開会予定時刻	会　　議
9	6	火	10時～	本会議　開会
	8	木		本会議　一般質問
	9	金		本会議　一般質問
	12	月		常任委員会（総務財務委員会）
	13	火		常任委員会（厚生文教委員会）
	14	水		常任委員会（経済建設委員会）
	15	木		補正予算特別委員会
	16	金		決算特別委員会（企業会計）
	21	水	14時～	本会議　閉会

市議会の傍聴においでください

三原市議会の本会議や委員会などが傍聴できます。

傍聴をする際、事前の申し込みは必要ありません。当日に、議会棟２階にあります議会事務局において簡単な手続きを行うだけで傍聴ができます。

本会議などの予定は、三原市議会ホームページに掲載しています。

議会の活動や市政の方向を知るためにも、ぜひ傍聴においでください。